

やる気の明倫子

目指す学校像 「行きたくなる学校 行かせたくなる学校 明倫」

今はみんなで頑張りましょう



新型コロナウイルス感染症の影響で臨時休校が5月31日まで伸びました。子どもたちはきっと「早く学校に行きたい」と思っているのではないのでしょうか。同様に先生方も「早く子どもたちと授業がしたい」と思いながら、その日のために準備を進めています。早く収束することを願っています。昨年度の3月号に「ピンチをチャンスに変える」というお話をさせていただきました。先日校区巡視をしていると、家の庭で一生懸命自転車に乗る練習をする1年生の姿を見かけました。この休業の時間を上手にチャンスに変えている姿だと思い、感心しました。ぜひ、時間があるからできることにチャレンジしてください。

今、小山町の広報で町内8校の校長先生のメッセージが流れています。連休明けからは第2弾が流れるようになっています。わたしからも下記のような朝・昼・夜バージョンのメッセージを送りました。

朝 小中学生の皆さん、おはようございます。明倫小学校校長の瀬戸貢です。

今朝もスッキリと目が覚めましたか。「早寝・早起き・朝ごはん」は生活のリズムの基本です。休業が長くなりますが、生活のリズムはきちんと刻みましょう。明倫小の先生方は、毎朝、打ち合わせの後にストレッチ体操をしたり、この放送に合わせてラジオ体操をしたりしています。みんなが登校してきたときに一緒に遊んだり体育をしたりできるように体力づくりを頑張っています。みなさんもしっかりと運動をして、免疫力を高め、コロナウイルスに負けない体力を付けましょう。それでは今日も元気にラジオ体操をしましょう。一日がんばるぞ！

昼 小中学生の皆さん、こんにちは。明倫小学校校長の瀬戸貢です。

午前中は自分が立てた計画をしっかりと実行できましたか。休みが長くなると、つつい弱い心が出て、楽しいゲームなどに走ってしまいます。そんな自分をしっかりとコントロールすることができる、人として大きく成長できると思います。また、この休業中は、目に見えない学力を身に付けるチャンスです。たくさん本を読み、文を書き、家族と話す。「読む」「書く」「話す」力はすべての学力の基本となります。このピンチをチャンスに変えていきましょう。さあ、しっかりとお昼ご飯を食べて、午後からは体を動かしましょう。家の周りなどを散歩し、季節の移り変わりを肌で感じてください。自分の力で素晴らしい1日にしましょう。

夜 小中学生の皆さん、こんばんは。明倫小学校校長の瀬戸貢です。

今日はどんな一日でしたか。外出自粛の中なので、あまり変化はないかもしれません。でも、その一日一日が、皆さんにとっては未来につながる大切な一日になっています。新しい発見や楽しかったことなどを日記に書いて残しましょう。家の人と一緒にいっぱいお話をしましょう。きっと皆さんの宝物となります。夕飯はおいしかったですか。校長先生は夕飯の後に素振りをするようにしています。頭も体もしっかりと使うとぐっすり眠れます。明日も皆さんにとって良い一日なるように願っています。

登校日を実施しました。子どもたちの笑顔がとても嬉しかったです。今、世界中が苦しんでいます。苦しいのはみんな一緒です。ここでみんなで頑張ることが大切です。もうひと踏ん張りですね。「うつらない・うつさない」を合言葉に、みんなで乗り越えていきましょう。

明倫小学校 校長 瀬戸 貢

明倫写真館

代かき・田植え



鈴木昭富様、長田保様をはじめJAの職員の皆様、PTA役員の皆様を中心とする「米作り支援委員会」の協力を得て、本格的な米作りを行っています。今年度は、感染症拡大防止のため、機械による代かき、田植えが行われました。ホームページにも掲載されていますので、御覧ください。



登校日の様子

